



平成24年3月期 第1四半期決算短信〔米国基準〕(連結)

平成23年8月2日

上場取引所 東大

上場会社名 日本ハム株式会社

コード番号 2282 URL <http://www.nipponham.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 小林 浩

問合せ先責任者 (役職名) 取締役執行役員経理財務部長 (氏名) 畑 佳秀

TEL 06-6282-3042

四半期報告書提出予定日 平成23年8月5日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け決算説明会)

(百万円未満四捨五入)

1. 平成24年3月期第1四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年6月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		税引前四半期純利益		当社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第1四半期	251,307	5.3	6,652	△3.4	6,125	21.0	3,574	9.1
23年3月期第1四半期	238,550	0.9	6,884	89.3	5,061	2.2	3,276	3.6

(注)四半期包括利益 24年3月期第1四半期 3,129百万円 (67.7%) 23年3月期第1四半期 1,866百万円 (△61.4%)

	1株当たり当社株主に帰属する四半期純利益	希薄化後1株当たり当社株主に帰属する四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第1四半期	16.80	15.15
23年3月期第1四半期	15.41	13.89

(注)営業利益は日本の会計慣行に従い、売上高から売上原価、販売費及び一般管理費を控除して算出しております。

(2) 連結財政状態

	総資産	資本合計(純資産)	株主資本	株主資本比率	1株当たり株主資本
	百万円	百万円	百万円	%	円 銭
24年3月期第1四半期	611,910	282,968	280,744	45.9	1,319.76
23年3月期	590,688	283,204	281,067	47.6	1,321.37

(注)「株主資本」については、「当社株主資本」の金額を記載しております。

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	—	—	16.00	16.00
24年3月期	—	—	—	—	—
24年3月期(予想)	—	—	—	16.00	16.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、第2四半期(累計)は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		税引前当期純利益		当社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当社株主に帰属する当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	500,000	3.5	14,500	12.3	13,000	14.5	7,500	10.6	35.27
通期	1,020,000	3.1	35,000	5.5	30,000	1.6	17,000	1.6	79.94

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

4. その他

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)
- (2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更
① 会計基準等の改正に伴う変更 : 無
② ①以外の変更 : 無
詳細は、【添付資料】4ページ「2. その他の情報」をご参照下さい。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	24年3月期1Q	228,445,350 株	23年3月期	228,445,350 株
② 期末自己株式数	24年3月期1Q	15,721,612 株	23年3月期	15,736,839 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	24年3月期1Q	212,713,583 株	23年3月期1Q	212,623,083 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる結果となる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、四半期決算短信【添付資料】4ページ「(3)連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	4
2. その他の情報	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更	4
(4) 連結財務諸表の作成基準	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書	6
【第 1 四半期連結累計期間】	6
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 継続企業的前提に関する注記	8
(5) セグメント情報	8
(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	8
補足資料	補 1～補 7

※ 当社は、以下のとおり投資家向け説明会を開催する予定です。この説明会で配布する資料については本日 T D n e t で開示するほか、当社ホームページにも掲載いたします。

・平成 23 年 8 月 5 日 (金) ・ ・ ・ ・ ・ 機関投資家・アナリスト向け決算説明会

※ 上記説明会のほかにも、個人投資家の皆様向けに適宜、事業・業績に関する説明会を開催しています。開催の予定等については、当社ホームページをご確認ください。

1. 当四半期の連結業績等に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

業績全般の状況

当第 1 四半期のわが国経済は、東日本大震災による直接的な被害や原発対応に伴う電力不足などにより、少なからず企業活動に影響が出ており、先行き不透明感が一層強まってきました。

当業界におきましては、鶏肉・豚肉の食肉相場においては前年より改善傾向にあるものの、原材料や燃料価格の上昇、穀物価格の高騰に伴う飼料価格の上昇など、非常に厳しい状況となりました。

このような中、日本ハムグループは、平成 21 年 4 月よりスタートした「新中期経営計画パートⅢ」の最終年度を迎え、テーマとして掲げた「国内事業の更なる強化とグローバル企業への挑戦」を果たすべく、様々な経営施策を推進してまいりました。

経営方針「品質 No. 1 経営の定着と進化」につきましては、企業価値向上を図るべく様々な取組みを行いました。当社独自のインテグレーションの強化を図るとともに、中元商戦においては、当社直営農場の豚肉のみを原料として使用したプレミアムギフト「美ノ国」の積極販売に取り組み、中元ギフトの売上げ伸長に取り組みました。

二つ目の経営方針である「事業の選択と集中による収益力の向上」につきましては、コア事業の競争力向上を図るために、加工事業の効率化戦略として推進している SCM 改革により、営業拠点の統廃合を進め、効率化に取り組みました。また価格競争が激化するデフレ市場に対応すべく、新商品の TVCM 投入等による積極販売にも取り組みました。

もうひとつの経営方針である「グローバル経営体制の構築」につきましては、前期に製造能力を増強しましたタイ子会社の生産ラインを軌道に乗せた他、ベトナムにおいて製造・販売会社を買収し、ベトナムや周辺国市場開拓への足がかりを構築いたしました。

以上の結果、当第 1 四半期連結累計期間の売上高は、対前年同期比 5.3% 増の 251,307 百万円となりました。営業利益は対前年同期比 3.4% 減の 6,652 百万円、税金等調整前四半期純利益は対前年同期比 21.0% 増の 6,125 百万円、当社株主に帰属する四半期純利益は対前年同期比 9.1% 増の 3,574 百万円となりました。

オペレーティング・セグメントの概況

(加工事業本部)

ハム・ソーセージ部門は、新商品である「森の薫り新あらびきウインナー」や「彩りキッチンロースハム」を大型商品に成長させるべく、積極的な拡販に取り組みました。特に「彩りキッチンロースハム」については、6 月から TVCM を投入し、知名度向上と売上拡大を図りました。また、中元商戦においては、ギフトの旗艦ブランドである「美ノ国」を中心に広告宣伝や店頭での販売促進を積極的に行いました。加工食品部門では、新商品の「羽根付きギョーザ」の販売促進活動や内食回帰の傾向に対応してカレーなどの常温食品群や「中華名菜」の販売拡大にも注力いたしました。業務用チャネルにおいては、コンビニエンスストアや外食チェーンに対して製販一体となった積極的な提案営業を推進し、売上げを伸長させました。

利益につきましては、生産性改善などのコスト削減や SCM 改革などの改善効果もありましたが、原料や資材・燃料価格が前期に比べて高騰したことから、前年実績を若干下回る状況となりました。

以上の結果、当第 1 四半期連結累計期間の加工事業本部の売上高は対前年同期比 4.2% 増の 82,093 百万円、営業利益は対前年同期比 21.6% 減の 1,107 百万円となりました。

(食肉事業本部)

昨年の猛暑や昨年来の家畜疾病に加え、震災による東北地方の農場被災などの影響により、国内の鶏肉・豚肉生産量が前年を下回る状況が続いていることから、鶏肉・豚肉相場は前年に比べ、堅調に推移いたしました。一方、価格帯の高い牛肉については、前期より需要が伸び悩む状況が続いていることに加え、震災後のホテル・レストラン需要の低迷や食中毒事故などが影響し、牛肉相場は軟調に推移いたしました。また、原油高や穀物価格の高騰などにより、燃料や飼料価格の上昇がコストアップ要因となりました。このような厳しい状況下で、日本ハムグループは、全ての畜種を取り扱うグローバルな調達力と日本国内を網羅する販売会社の営業力を強みとして国内外で積極的に拡販に取り組み、販売数量の伸長と販売単価の改善により、前期より売上げを伸長させました。

利益につきましては、国内のファーム事業が食肉相場の改善やコスト削減・生産性向上の効果により、前期

に比べて改善いたしました。米州におけるファーム事業が苦戦するなど海外事業が厳しい状況となりました。

以上の結果、当第 1 四半期連結累計期間の食肉事業本部の売上高は対前年同期比 8.2%増の 172,236 百万円、営業利益は対前年同期比 4.3%減の 5,038 百万円となりました。

《関連企業本部》

水産部門は、重点商品に集中して営業活動を強化したことにより量販店チャネルへの売上げが伸長しましたが、相場高もあり、問屋や加工メーカー等への水産原料販売が厳しく、売上げは前期を若干下回りました。

乳製品部門の内、ヨーグルト・乳酸菌飲料につきましては、主力商品の「バニラヨーグルト」やドリンクヨーグルトを中心にコンビニエンスチャネルでの売上げが伸長し、増収となりました。チーズにつきましては、主要チャネルである製パンメーカーが商品を絞り込んだ影響を受けましたが、食品メーカーやコンビニエンスチャネルへの販売が順調に伸長したことやコンシューマ商品の拡販にも努めた結果、前期を上回りました。

利益につきましては、水産部門において自社工場製品の拡大による粗利益の伸長などにより利益率が改善しました。また、乳製品部門においては、全体の売上げが順調に推移する中、商品アイテムの見直しや原料の安定もあり、利益率が改善し、前期実績を上回りました。

以上の結果、当第 1 四半期連結累計期間の関連企業本部の売上高は対前年同期比 0.5%増の 31,570 百万円、営業利益は対前年同期比 42.1%増の 456 百万円となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

《財政状態》

当第 1 四半期末の総資産は、前期末に比べ有形固定資産が 2,967 百万円減少しましたが、現金及び現金同等物が 5,796 百万円、棚卸資産が 16,038 百万円それぞれ増加したことなどにより前期末比 3.6%増の 611,910 百万円となりました。負債については、前期末に比べ短期借入金が 14,008 百万円、支払手形及び買掛金が 7,068 百万円それぞれ増加したことなどにより、前期末比 7.0%増の 328,942 百万円となりました。なお、有利子負債は、短期借入金の増加などにより前期末から 12,750 百万円増加し、168,013 百万円となりました。

当社株主資本は前期末比微減の 280,744 百万円となりましたが、総資産が増加したことから当社株主資本比率は前期末比 1.7 ポイント減の 45.9%となりました。

《キャッシュ・フロー》

営業活動によるキャッシュ・フローは、支払手形及び買掛金の増加 7,087 百万円や未払費用及びその他の流動負債の増加 8,473 百万円などがありましたが、棚卸資産の増加 16,112 百万円などにより、115 百万円の純キャッシュ減となりました。

投資活動によるキャッシュ・フローは、固定資産の取得 3,713 百万円などにより 3,273 百万円の純キャッシュ減となりました。

財務活動によるキャッシュ・フローは、借入債務の返済 4,562 百万円や現金配当 3,466 百万円などがありましたが、短期借入金の増加 15,646 百万円などにより、9,348 百万円の純キャッシュ増となりました。

これらの結果、当第 1 四半期末の現金及び現金同等物残高は、前期末に比べ 5,796 百万円増加し、57,205 百万円となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成 24 年 3 月期第 2 四半期連結累計期間および通期連結業績の予想につきましては、平成 23 年 5 月 13 日の平成 23 年 3 月期決算短信にて公表した見通しから変更はありません。

将来情報に関するご注意

本資料に記載されている業績予想等の将来に関する記述は、現時点で入手可能な情報および当社が合理的であると判断する一定の前提に基づいたものであり、実際の業績等は今後様々な要因によって大きく異なる結果となる可能性があります。

2. その他の情報

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更

該当事項はありません。

(4) 連結財務諸表の作成基準

当社の四半期連結財務諸表は、米国で一般に公正妥当と認められた会計基準に準拠して作成しています。当期の表示に合わせて、前期の数値の一部を組替えて表示しています。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

科 目	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成23年6月30日)
(資産の部)		
流動資産		
現金及び現金同等物	51,409	57,205
定期預金	17,191	26,862
有価証券	20,197	10,199
受取手形及び売掛金	104,501	104,954
貸倒引当金	△ 625	△ 530
棚卸資産	107,599	123,637
繰延税金	7,150	8,682
その他の流動資産	9,941	11,193
流動資産合計	317,363	342,202
有形固定資産(減価償却累計額控除後)	219,324	216,357
無形固定資産(償却累計額控除後)	10,244	9,999
投資及びその他の資産		
関連会社に対する投資及び貸付金	2,309	2,232
その他の投資有価証券	16,333	16,173
その他の資産	9,122	9,165
投資及びその他の資産合計	27,764	27,570
長期繰延税金	15,993	15,782
資産合計	590,688	611,910
(負債及び資本の部)		
流動負債		
短期借入金	43,344	57,352
一年以内に期限の到来する長期債務	23,907	23,788
支払手形及び買掛金	90,317	97,385
未払法人税等	8,885	3,524
繰延税金	689	380
未払費用	19,530	24,160
その他の流動負債	11,124	13,713
流動負債合計	197,796	220,302
退職金及び年金債務	17,581	17,644
長期債務(一年以内期限到来分を除く)	88,012	86,873
長期繰延税金	2,589	2,562
その他の固定負債	1,506	1,561
負債合計	307,484	328,942
当社株主資本		
資本金	24,166	24,166
資本剰余金	50,809	50,785
利益剰余金		
利益準備金	7,248	7,346
その他の利益剰余金	231,771	231,851
その他の包括損益累計額	△ 16,231	△ 16,724
自己株式	△ 16,696	△ 16,680
当社株主資本合計	281,067	280,744
非支配持分	2,137	2,224
資本合計	283,204	282,968
負債及び資本合計	590,688	611,910

(注) その他の包括損益累計額の内訳
 売却可能有価証券未実現評価損益
 デリバティブ未実現評価損益
 年金債務調整勘定
 外貨換算調整勘定

前連結会計年度
 968
 △ 277
 △ 9,209
 △ 7,713

当第1四半期連結会計期間
 884
 △ 179
 △ 9,074
 △ 8,355

(2) 四半期連結損益計算書

【第 1 四半期連結累計期間】

(単位：百万円)

科 目	前第1四半期 連結累計期間 自平成22年4月 1日 至平成22年6月30日	当第1四半期 連結累計期間 自平成23年4月 1日 至平成23年6月30日	(参 考) 前連結会計年度 自平成22年4月 1日 至平成23年3月31日
収 益			
売 上 高	238,550	251,307	989,308
そ の 他	565	420	1,030
収 益 合 計	239,115	251,727	990,338
原 価 及 び 費 用			
売 上 原 価	190,888	203,815	785,878
販 売 費 及 び 一 般 管 理 費	40,778	40,840	170,255
支 払 利 息	559	492	2,125
そ の 他	1,829	455	2,557
原 価 及 び 費 用 合 計	234,054	245,602	960,815
税金等調整前四半期(当期)純利益	5,061	6,125	29,523
法 人 税 等	1,897	2,570	12,821
持分法による投資損益前 四半期(当期)純利益	3,164	3,555	16,702
持分法による投資損益 (法人税等控除後)	103	54	223
四半期(当期)純利益	3,267	3,609	16,925
非支配持分に帰属する 四半期(当期)純損益	9	△ 35	△ 194
当社株主に帰属する 四半期(当期)純利益	3,276	3,574	16,731

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

項 目	前第1四半期	当第1四半期	(参 考)
	連結累計期間 自平成22年4月 1日 至平成22年6月30日	連結累計期間 自平成23年4月 1日 至平成23年6月30日	前連結会計年度 自平成22年4月 1日 至平成23年3月31日
営業活動によるキャッシュ・フロー：			
四半期(当期)純利益	3,267	3,609	16,925
調 整 項 目：			
減 価 償 却 費	6,012	5,910	24,643
固 定 資 産 減 損 損 失	36	391	1,422
繰 延 税 金	△ 1,047	△ 1,757	△ 68
為 替 換 算 差 額	348	△ 944	△ 1,325
受 取 手 形 及 び 売 掛 金 の 増	△ 2,809	△ 430	△ 4,230
棚 卸 資 産 の 増	△ 12,043	△ 16,112	△ 7,529
そ の 他 の 流 動 資 産 の (△ 増) 減	209	△ 1,268	△ 1,247
支 払 手 形 及 び 買 掛 金 の 増	8,767	7,087	6,465
未 払 法 人 税 等 の 増 (△ 減)	△ 3,774	△ 5,362	2,284
未 払 費 用 及 び そ の 他 の 流 動 負 債 の 増 (△ 減)	6,434	8,473	△ 941
そ の 他 — 純 額	△ 165	288	362
営業活動による純キャッシュ増(△減)	5,235	△ 115	36,761
投資活動によるキャッシュ・フロー：			
固 定 資 産 の 取 得	△ 3,555	△ 3,713	△ 15,913
固 定 資 産 の 売 却	548	550	2,614
短 期 投 資 の 減	15,251	305	21,848
有 価 証 券 及 び そ の 他 の 投 資 有 価 証 券 の 取 得	△ 10,217	△ 223	△ 10,346
有 価 証 券 及 び そ の 他 の 投 資 有 価 証 券 の 売 却 及 び 償 還	233	200	10,386
子 会 社 の 取 得 に 伴 う 現 金 及 び 現 金 同 等 物 の 純 減	-	△ 237	-
そ の 他 — 純 額	△ 27	△ 155	156
投資活動による純キャッシュ増(△減)	2,233	△ 3,273	8,745
財務活動によるキャッシュ・フロー：			
現 金 配 当	△ 3,413	△ 3,466	△ 3,455
短 期 借 入 金 の 増 (△ 減)	5,771	15,646	△ 3,711
借 入 債 務 に よ る 調 達	4,473	1,731	25,931
借 入 債 務 の 返 済	△ 11,769	△ 4,562	△ 55,711
そ の 他 — 純 額	△ 4	△ 1	△ 5
財務活動による純キャッシュ増(△減)	△ 4,942	9,348	△ 36,951
為替変動による現金及び現金同等物への影響額	△ 370	△ 164	△ 664
純キャッシュ増	2,156	5,796	7,891
期首現金及び現金同等物残高	43,518	51,409	43,518
期末現金及び現金同等物残高	45,674	57,205	51,409
補足情報：			
四半期(年間)キャッシュ支払額			
支 払 利 息	698	645	2,158
法 人 税 等	6,466	9,626	11,089
キャピタルリース債務発生額	515	463	1,958

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報

オペレーティング・セグメント情報

連結会社のオペレーティング・セグメントは、以下の3つの事業グループから構成されております。

加工事業本部 - 主にハム・ソーセージ、加工食品の製造・販売

食肉事業本部 - 主に食肉の生産・販売

関連企業本部 - 主に水産物、乳製品の製造・販売

前第1四半期連結累計期間（平成22年4月1日～平成22年6月30日）

（単位：百万円）

科 目	加工事業 本 部	食肉事業 本 部	関連企業 本 部	計	消 去 調整他	連 結
売 上 高						
(1) 外部顧客に対する売上高	73,470	137,342	30,720	241,532	△ 2,982	238,550
(2) セグメント間の内部売上高	5,339	21,861	691	27,891	△ 27,891	-
計	78,809	159,203	31,411	269,423	△ 30,873	238,550
営 業 費 用	77,397	153,936	31,090	262,423	△ 30,757	231,666
営 業 利 益	1,412	5,267	321	7,000	△ 116	6,884

当第1四半期連結累計期間（平成23年4月1日～平成23年6月30日）

（単位：百万円）

科 目	加工事業 本 部	食肉事業 本 部	関連企業 本 部	計	消 去 調整他	連 結
売 上 高						
(1) 外部顧客に対する売上高	75,924	147,785	30,852	254,561	△ 3,254	251,307
(2) セグメント間の内部売上高	6,169	24,451	718	31,338	△ 31,338	-
計	82,093	172,236	31,570	285,899	△ 34,592	251,307
営 業 費 用	80,986	167,198	31,114	279,298	△ 34,643	244,655
営 業 利 益	1,107	5,038	456	6,601	51	6,652

- (注) 1. 「消去調整他」には、配賦不能項目、セグメント間の内部取引消去などが含まれております。
 2. 全社費用及び特定の子会社の損益は、一部の配賦不能項目を除き、各報告オペレーティング・セグメントに配賦しております。これらの子会社は、各報告オペレーティング・セグメントに含まれる連結会社のために間接的なサービス及び業務支援を行っております。
 3. 営業利益は、売上高から売上原価、販売費及び一般管理費を控除して算出しております。
 4. 平成23年1月1日付で、一部の子会社の管轄事業本部を変更したため、関連する各報告オペレーティング・セグメントの前年同四半期連結累計期間について組替再表示を行っております。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

平成24年3月期第1四半期

補 足 資 料

日 本 ハ ム 株 式 会 社

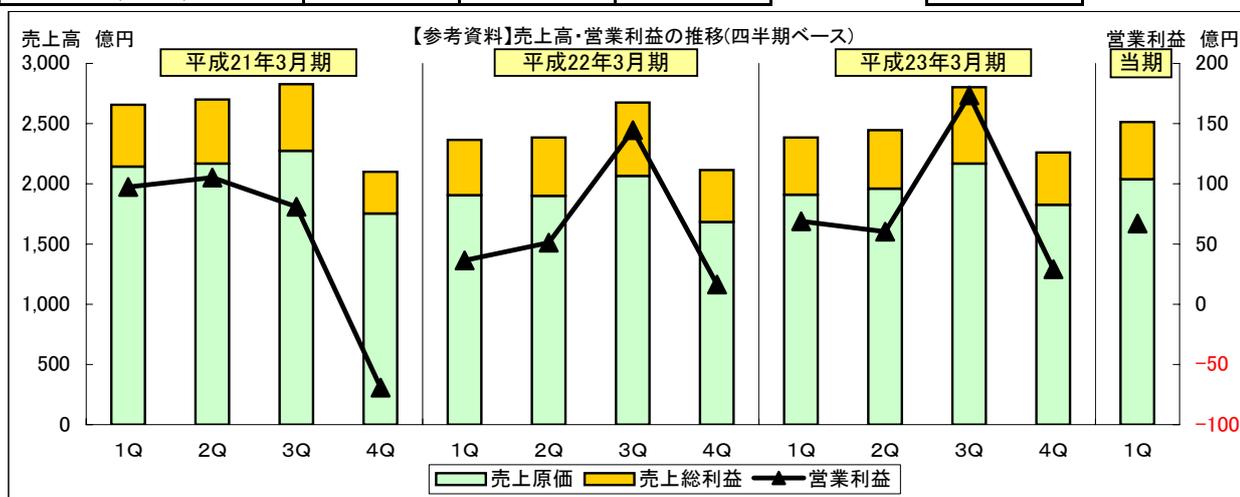
平成23年8月

I ハイライト情報

《連結決算》

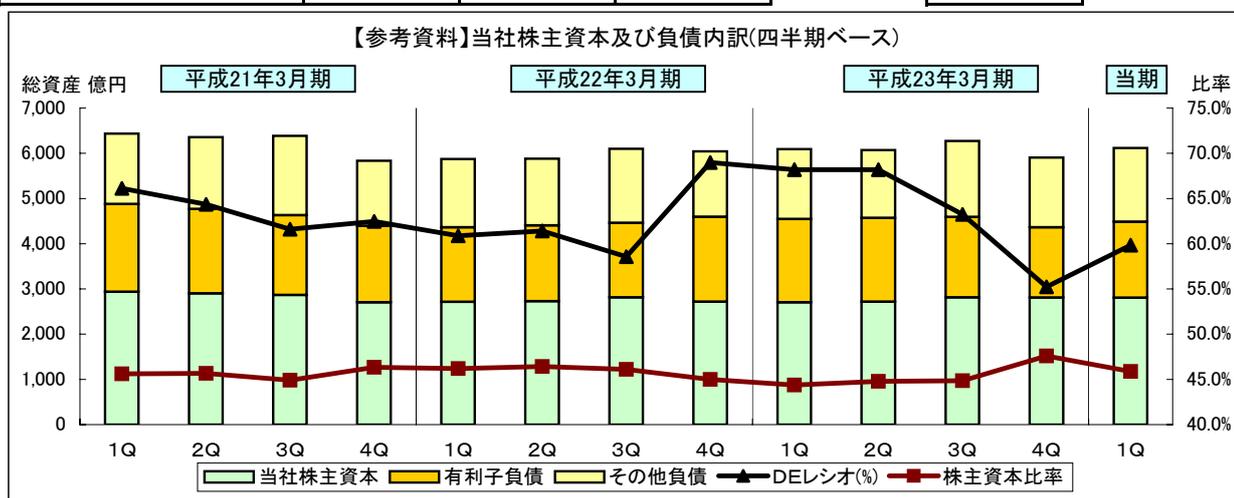
(単位：百万円)

	22年3月期 第1四半期 (実績)	23年3月期 第1四半期 (実績)	24年3月期 第1四半期 (実績)	対前年同期 増減率	23年3月期 (実績)	24年3月期 第2四半期 連結累計期間 (計画)	24年3月期 (計画)
売上高	236,531	238,550	251,307	5.3%	989,308	500,000	1,020,000
売上総利益	46,006	47,662	47,492	△ 0.4%	203,430		
営業利益	3,637	6,884	6,652	△ 3.4%	33,175	14,500	35,000
税引前四半期 (当期)純利益	4,953	5,061	6,125	21.0%	29,523	13,000	30,000
当社株主に帰属する 四半期(当期)純利益	3,161	3,276	3,574	9.1%	16,731	7,500	17,000
売上高総利益率	19.5%	20.0%	18.9%		20.6%		
売上高営業利益率	1.5%	2.9%	2.6%		3.4%	2.9%	3.4%
総資産税引前当期純利益率 (ROA)	0.8%	0.8%	1.0%		4.9%		



(単位：百万円)

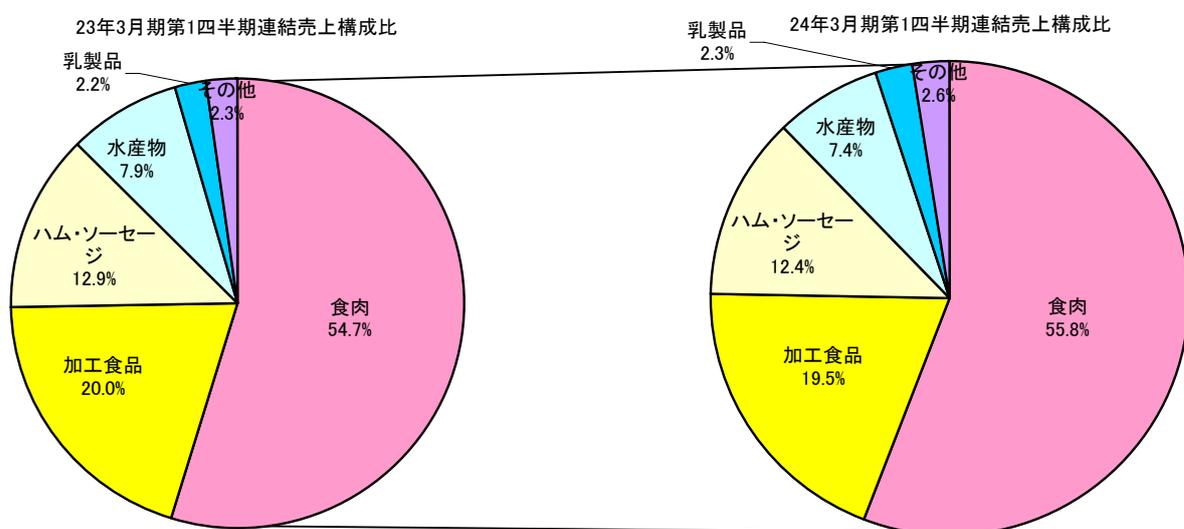
	22年3月期第1 四半期(実績)	23年3月期第1 四半期(実績)	24年3月期第1 四半期(実績)	23年3月期 (実績)	24年3月期 (計画)
総資産	587,380	609,187	611,910	590,688	
当社株主資本	271,524	270,372	280,744	281,067	
有利子負債	165,164	184,336	168,013	155,263	
D / E レシオ	0.61	0.68	0.60	0.55	
設備投資額	4,527	3,512	2,597	17,189	23,400
減価償却費	5,746	5,872	5,792	24,115	24,000



II 連結売上内訳

(単位：百万円)

	23年3月期 第1四半期 (実績)		24年3月期 第1四半期 (実績)		対前年同期 増減率	23年3月期 (実績)		24年3月期 (計画)	
		構成比		構成比			構成比		構成比
ハム・ソーセージ	30,775	12.9%	31,216	12.4%	1.4%	134,941	13.7%	138,000	13.5%
加工食品	47,602	20.0%	48,873	19.5%	2.7%	197,745	20.0%	204,000	20.0%
食肉	130,564	54.7%	140,293	55.8%	7.5%	530,154	53.6%	550,000	53.9%
水産物	18,780	7.9%	18,678	7.4%	△ 0.5%	80,435	8.1%	84,000	8.2%
乳製品	5,330	2.2%	5,710	2.3%	7.1%	21,903	2.2%	24,000	2.4%
その他	5,499	2.3%	6,537	2.6%	18.9%	24,130	2.4%	20,000	2.0%
合計	238,550	100.0%	251,307	100.0%	5.3%	989,308	100.0%	1,020,000	100.0%



III 連結販売費及び一般管理費内訳

(単位：百万円)

	23年3月期 第1四半期 (実績)	24年3月期 第1四半期 (実績)	対前年同期 増減	23年3月期 (実績)
人件費	17,022	16,762	△ 260	66,719
広告宣伝費	2,342	2,487	145	12,471
物流費	8,872	9,289	417	37,981
その他	12,542	12,302	△ 240	53,084
合計	40,778	40,840	62	170,255
売上高販管費比率	17.1%	16.3%		17.2%

IV 連結その他収益及びその他費用内訳

1. その他収益 (単位：百万円)

	23年3月期 第1四半期 (実績)	24年3月期 第1四半期 (実績)	対前年同期 増減	23年3月期 (実績)
受取利息・配当金	205	319	114	548
為替差益	—	24	24	—
その他	360	77	△ 283	482
合計	565	420	△ 145	1,030

2. その他費用 (単位：百万円)

	23年3月期 第1四半期 (実績)	24年3月期 第1四半期 (実績)	対前年同期 増減	23年3月期 (実績)
有価証券評価損・売却損	150	40	△ 110	905
固定資産減損	36	391	355	1,422
特別退職金	—	14	14	71
為替差損	1,563	—	△ 1,563	106
その他	80	10	△ 70	53
合計	1,829	455	△ 1,374	2,557

(単位：百万円)

支払利息	559	492	△ 67	2,125
------	-----	-----	------	-------

(単位：百万円)

営業外損益	△ 1,823	△ 527	1,296	△ 3,652
-------	---------	-------	-------	---------

(注) 「営業外損益」は、「その他収益合計」から「その他費用合計」及び「支払利息」を控除して算出しております。

V 包括損益の内訳

(単位：百万円)

科目	前第1四半期 連結累計期間 自平成22年4月1日 至平成22年6月30日	当第1四半期 連結累計期間 自平成23年4月1日 至平成23年6月30日	(参考) 前連結会計年度 自平成22年4月1日 至平成23年3月31日
四半期(当期)純利益	3,267	3,609	16,925
その他の包括損益(税効果後)			
売却可能有価証券未実現評価損益	△ 708	△ 84	△ 558
デリバティブ未実現評価損益	△ 31	98	163
年金債務調整勘定	118	135	△ 882
外貨換算調整勘定	△ 780	△ 629	△ 2,945
その他の包括損益合計	△ 1,401	△ 480	△ 4,222
四半期(当期)包括損益	1,866	3,129	12,703
(内訳)			
非支配持分に帰属する四半期(当期)包括損益	△ 4	48	136
当社株主に帰属する四半期(当期)包括損益	1,870	3,081	12,567

VI セグメント情報

1. オペレーティング・セグメント情報

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (平成22年4月1日～平成22年6月30日)		当第1四半期連結累計期間 (平成23年4月1日～平成23年6月30日)		増減	
	金額	売上高比	金額	売上高比	金額	増減率
加工事業本部						
外部顧客に対する売上高	73,470	93.2%	75,924	92.5%	2,454	3.3%
セグメント間の内部売上高	5,339	6.8%	6,169	7.5%	830	15.5%
売上高合計	78,809	100.0%	82,093	100.0%	3,284	4.2%
営業利益	1,412	1.8%	1,107	1.3%	△ 305	△ 21.6%
食肉事業本部						
外部顧客に対する売上高	137,342	86.3%	147,785	85.8%	10,443	7.6%
セグメント間の内部売上高	21,861	13.7%	24,451	14.2%	2,590	11.8%
売上高合計	159,203	100.0%	172,236	100.0%	13,033	8.2%
営業利益	5,267	3.3%	5,038	2.9%	△ 229	△ 4.3%
関連企業本部						
外部顧客に対する売上高	30,720	97.8%	30,852	97.7%	132	0.4%
セグメント間の内部売上高	691	2.2%	718	2.3%	27	3.9%
売上高合計	31,411	100.0%	31,570	100.0%	159	0.5%
営業利益	321	1.0%	456	1.4%	135	42.1%
消去調整他						
売上高	△ 30,873		△ 34,592		△ 3,719	
営業利益 (△損失)	△ 116		51		167	
連結						
売上高合計	238,550	100.0%	251,307	100.0%	12,757	5.3%
営業利益	6,884	2.9%	6,652	2.6%	△ 232	△ 3.4%

(注) 営業利益は、売上高から売上原価、販売費及び一般管理費を控除して算出しております。

2. 所在地別セグメント情報

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (平成22年4月1日～平成22年6月30日)		当第1四半期連結累計期間 (平成23年4月1日～平成23年6月30日)		増減	
	金額	売上高比	金額	売上高比	金額	増減率
日本						
外部顧客に対する売上高	221,863	99.9%	229,751	99.9%	7,888	3.6%
セグメント間の内部売上高	161	0.1%	295	0.1%	134	83.2%
売上高合計	222,024	100.0%	230,046	100.0%	8,022	3.6%
営業利益	6,156	2.8%	7,020	3.1%	864	14.0%
その他の地域						
外部顧客に対する売上高	16,687	47.4%	21,556	50.2%	4,869	29.2%
セグメント間の内部売上高	18,522	52.6%	21,362	49.8%	2,840	15.3%
売上高合計	35,209	100.0%	42,918	100.0%	7,709	21.9%
営業利益(△損失)	87	0.2%	△ 589	△ 1.4%	△ 676	—
消去又は全社						
売上高	△ 18,683		△ 21,657		△ 2,974	
営業利益	641		221		△ 420	
連結						
売上高合計	238,550	100.0%	251,307	100.0%	12,757	5.3%
営業利益	6,884	2.9%	6,652	2.6%	△ 232	△ 3.4%

(注) 営業利益は、売上高から売上原価、販売費及び一般管理費を控除して算出しております。

【参考情報～その他の地域の内訳】

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (平成22年4月1日～平成22年6月30日)		当第1四半期連結累計期間 (平成23年4月1日～平成23年6月30日)		増減	
	金額	売上高比	金額	売上高比	金額	増減率
米州						
外部顧客に対する売上高	5,469	35.3%	6,113	34.8%	644	11.8%
セグメント間の内部売上高	10,029	64.7%	11,477	65.2%	1,448	14.4%
売上高合計	15,498	100.0%	17,590	100.0%	2,092	13.5%
営業利益	684	4.4%	2	0.0%	△ 682	△ 99.7%
豪州						
外部顧客に対する売上高	9,789	71.5%	13,711	80.9%	3,922	40.1%
セグメント間の内部売上高	3,908	28.5%	3,227	19.1%	△ 681	△ 17.4%
売上高合計	13,697	100.0%	16,938	100.0%	3,241	23.7%
営業損失	△ 521	△ 3.8%	△ 758	△ 4.5%	△ 237	—
その他						
外部顧客に対する売上高	1,429	20.9%	1,732	19.2%	303	21.2%
セグメント間の内部売上高	5,394	79.1%	7,312	80.8%	1,918	35.6%
売上高合計	6,823	100.0%	9,044	100.0%	2,221	32.6%
営業利益(△損失)	△ 65	△ 1.0%	171	1.9%	236	—

セグメント間取引の消去があるため、上記の「その他の地域」とは一致しません。

VII 海外売上高

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (平成22年4月1日～平成22年6月30日)		当第1四半期連結累計期間 (平成23年4月1日～平成23年6月30日)		増減	
	金額	売上高比	金額	売上高比	金額	増減率
米州	5,780	2.4%	6,812	2.7%	1,032	17.9%
豪州	4,550	1.9%	6,351	2.5%	1,801	39.6%
アジア	4,251	1.8%	5,359	2.2%	1,108	26.1%
欧州	1,193	0.5%	1,551	0.6%	358	30.0%
その他	12	0.0%	79	0.0%	67	558.3%
海外売上高合計	15,786	6.6%	20,152	8.0%	4,366	27.7%
日本	222,764	93.4%	231,155	92.0%	8,391	3.8%
連結売上高	238,550	100.0%	251,307	100.0%	12,757	5.3%

(注)海外売上高は、本邦以外の販売先別に表示しております。